取扱説明書

(20-11)
保管用

屋外用.放電灯ポ-ル灯
(防雨型)

ご使用になられる前に必ずお読み下さい

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕様

品番	適合ランプ	
AH-2018	FC2 HQI-TS250Wx1	AC100V(±6%)
AH-2019	FC2 HQI-TS250Wx1	AC100V(±6%)

この取扱説明書のマ-クについて。

⚠ 警告　説明書中の　警告　は重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠ 注意　説明書中の　注意　は物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❗ このマ-クについている説明文は、特に注意してください。
⊘ このマ-クについている説明文は、必ず守ってください。

● 取り付け.取り扱い上の注意

⚠ 警告

❗ 施工は、取扱説明書にしたがい確実に行ってください。
★施工に不備があると落下や火災、感電事故の原因となります。

⊘ 一般屋外用器具(防雨型)です。振動や衝撃の多い場所、浴室など湿気の多い場所、腐食ガスの発生する場所、海岸隣接地帯(塩害地域)、風速60m/sを超える場所、砂地などの地盤の弱い場所では使用しないでください。
★いずれの場合も転倒や落下、漏電、感電事故の原因となります。

⊘ 取付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、防水性が損なわれ感電や漏電事故の原因となります。
また異常加熱による火災や器具破損、器具落下によるケガの原因となります。

⊘ ヒビの入ったカバ-や、一部の欠けたカバ-は使用しないでください。
★カバ-の破損、落下の原因となります。

❗ ランプは器具、安定器との適合とランプの使用制限を確認の上使用してください。
★ランプの破裂、発火の原因となります。

❗ 使用地域の電源周波数（50ヘルツまたは60ヘルツ）にあった安定器を使用してください。
★間違って使用すると、火災の原因となることがあります。

⊘ 器具の改造や構成部品の変更、適合灯具、ポ-ル以外の取付けや架空配線は絶対にしないでください。
★ポ-ル折れや落下、火災や感電事故の原因となります。

⊘ ポ-ル本体及び基礎、アンカ-ボルトは事前に取付ける灯具を確認の上、充分な強度を有するものをご用意ください。
★強度が不十分な場合はポ-ル折れや落下の原因となります。

⊘ ベ-スプレ-ト式の場合、アンカ-ボルトは平座金、バネ座金を用いて確実に締め付けてください。
★アンカ-ボルトの締め付けが不十分な場合はポ-ル折れの原因となります。

⚠ 注意

⊘ ポ-ルにはしごをかけての施工や、バケット車の使用できないような狭い場所では使用しないでください。
★ポ-ルのキズ付、傾き、施工中によるケガの原因となります。

⊘ ア-ス工事は、電気設備の技術基準にしたがい、確実に行ってください。
★ア-スが不完全な場合は、感電の原因となります。

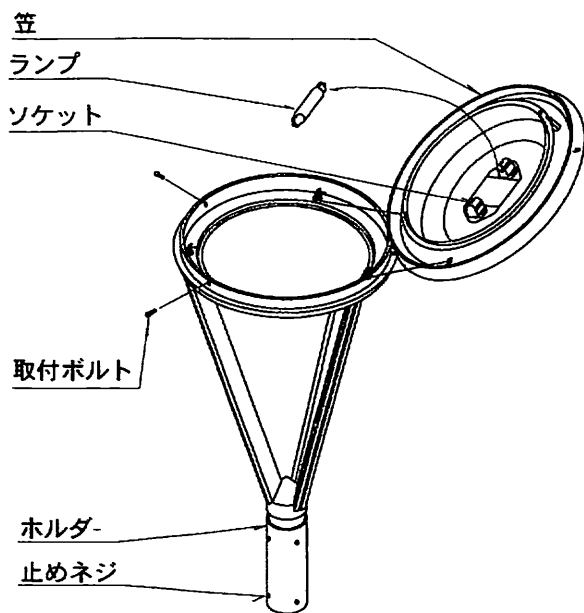
⊘ ポ-ルの仕上げは錆止塗装までです。現場で必ず上塗り（上塗り塗料は別途）を行ってください。
★腐食によるポ-ル折れの原因となります。

❗ ポ-ルは必ず垂直に建ててください。
★灯具落下の原因となります。

●各部の名称

(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)
(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明営業所までご連絡ください。)

■ 器具構成図

■ 付属品

●取り付け場所の確認

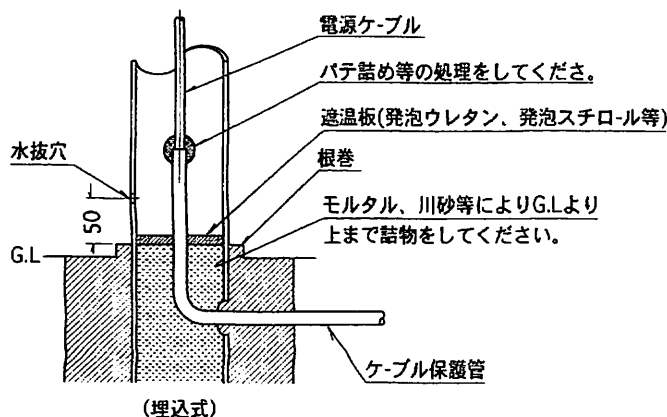
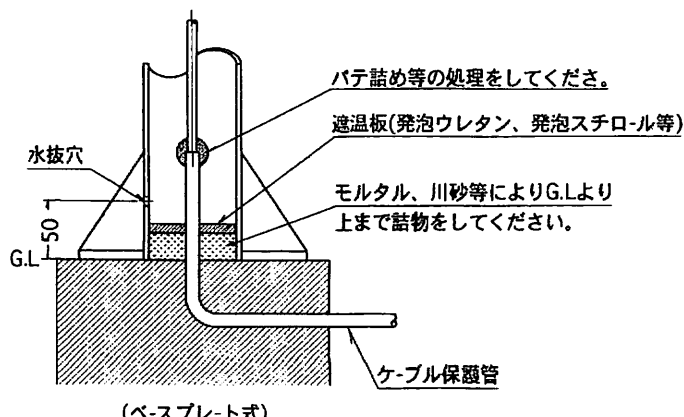
⚠警告⃠ 一般屋外用器具(防雨型)です。振動や衝撃の多い場所、浴室など湿気の多い場所、腐食ガスの発生する場所、海岸隣接地帯(塩害地域)、風速60m/sを超える場所、砂地などの地盤の弱い場所では使用しないでください。
★いずれの場合も転倒や落下、漏電、感電事故の原因となります。

❗ ポ-ル本体及び基礎、アンカ-ボルトは事前に取付ける灯具を確認の上、十分な強度を有するものをご用意ください。
★強度が不十分な場合はポ-ル折れや落下の原因となります。

❗ ポ-ル下部に川砂等を充填し、湿気がポ-ル内に充満しないように施工してください。(下図にその一例を示します)
★絶縁不良による漏電、感電事故の原因また、腐食によるポ-ル折れの原因となります。

❗ 必ずコンクリ-ト等でポ-ルの埋込部を補強してください。ポ-ル地際部は防錆の為、必ずコンクリ-ト根巻してください。その時、埋込み表示ラベル上にある空気穴は塞がないでください。
腐食によるポ-ル折れの原因となります。

❗ ベ-スプレ-ト式の場合、アンカ-ボルトは平座金、バネ座金を用いて確実に締め付けてください。
★アンカ-ボルトの締め付けが不十分な場合はポ-ル折れの原因となります。

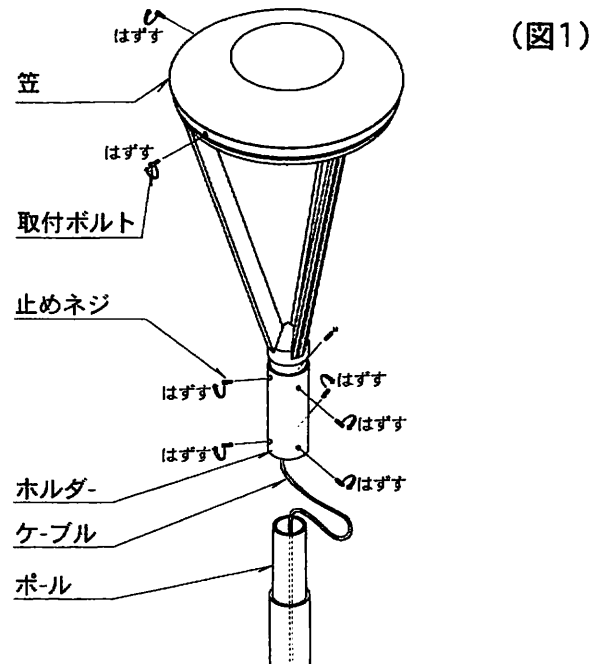
❗ ポ-ルの仕上げは錆止塗装までです。現場で必ず上塗り（上塗り塗料は別途）を行ってください。
★腐食によるポ-ル折れの原因となります。

●取り付け方 ⚠注意 ❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

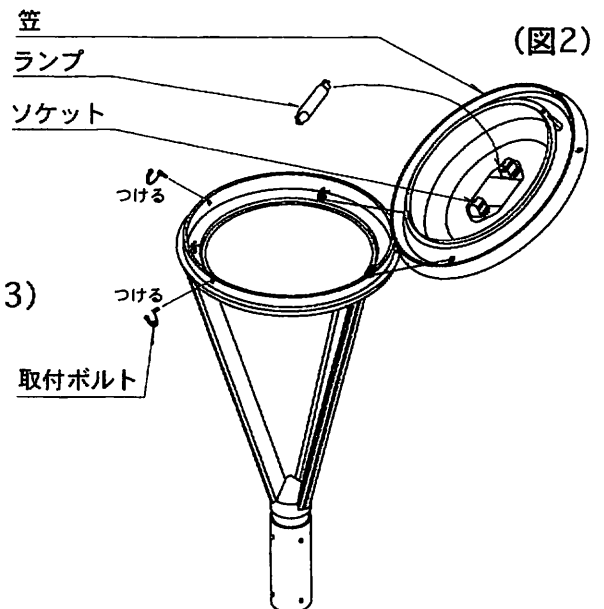
⚠ 警告 ❗ 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下によるケガや火災、感電事故の原因となります。

1、ホルダ-にセットされている止めネジ(6本)を
六角レンチ(小)ではずし、
ポ-ル上部よりケ-ブルを送り込みます。(図1)

2、ホルダ-をポ-ルに差し込み六角レンチ(小)で
止めネジをねじ込み固定します。(図1)

3、取付ボルト(2本)を六角レンチ(大)ではずし、
笠を開きます。(図2)

4、ランプをセットします。
ランプをソケットに合わせて差し込みます。(図2)

⚠注意⃠ ランプは乱暴に扱わないでください。
★ランプが割れてケガをする恐れがあります。

5、笠を元の位置に戻し取付ボルト(2本)で
締め付けて固定します。(図2)

6、点検蓋をはずし安定器(別売)をセットします。(図3)

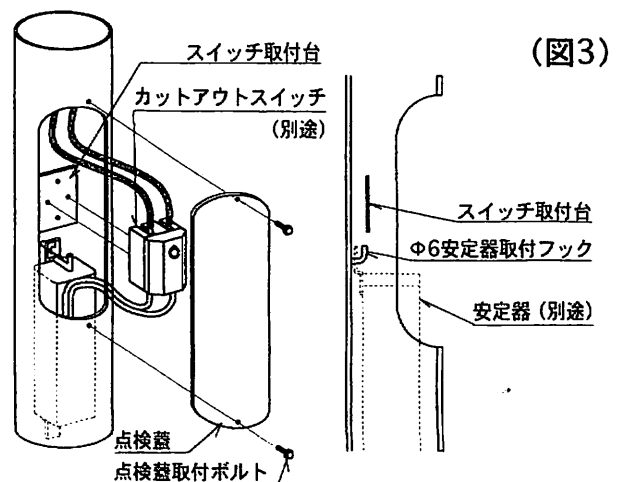
7、カットアウトスイッチ(別売)に電源、
安定器のケ-ブルを結線し、
安定器とランプのケ-ブルを結線します。(図3)

8、スイッチ取付台の接地端子を利用して
接地工事をおこないます。(図3)

❗ ア-ス工事は、電気設備の技術基準にしたがい、
確実に行ってください。
★ア-スが不完全な場合は、感電の原因となります。

9、カットアウトスイッチをスイッチ取付台に
取付ネジで固定して、点検蓋を
取付ボルトでポ-ルに固定します。(図3)

❗ 点検蓋のパッキンに切欠がある場合は、
必ず切欠が下になるように取付けてください。
★パッキンの切欠が上になるように取付けた場合は、
ポ-ル内部への浸水によって、
腐食によるポ-ル折れ及び絶縁不良の原因となります。

❗ 取付ボルトは確実に締付けてください。
★締付が不十分な場合は､ポ-ル内部への浸水によって、
腐食によるポ-ル折れ及び絶縁不良の原因となります。

● お手入れについて ⚠注意 ❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

■ お客様へのお願い

灯具やポールには寿命があります。使用条件、使用環境によって異なりますが、一般に寿命の目安は10年です。
3～5年に1回は点検をし、不具合がありましたら工事店等の専門家に相談し、適切な処置または交換を行ってください。
★放置すると、ポール折れや落下の原因となります。

⚠注意

● ランプの交換やお手入れをするときには、必ず、カットアウトスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

● スイッチを切った直後のランプは熱くなっています絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオルなどを使って交換してください。　★火傷の原因となります。

● 濡れた手で触らないでください。　★感電事故の原因となります。

● ランプは乱暴に扱わないでください。　★ランプが割れてケガをする恐れがあります。
ランプは器具、安定器との適合とランプの使用制限を確認の上使用してください。
★ランプの破裂、発火の原因となります。

● シンナ-やベンジンなど揮発性の薬品やクレンザ-などは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

◆ランプの交換

1、取付ボルト(2本)を六角レンチ(大)ではずし、笠を開きます。

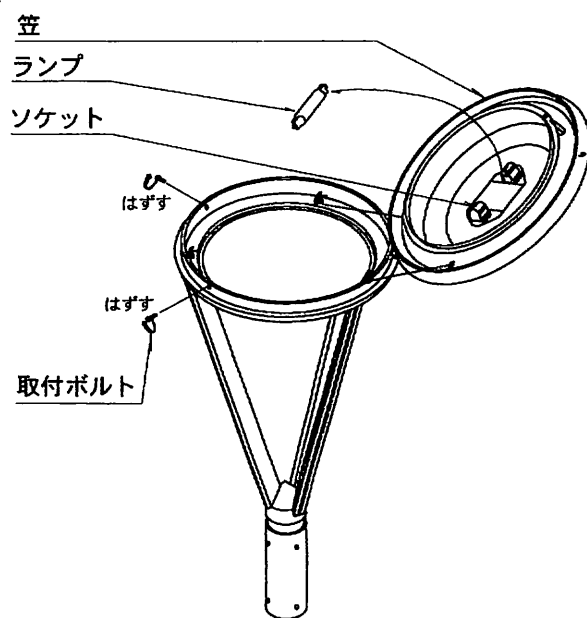
⃠ 笠は重量があるので、乱暴に開かないで下さい。
★破裂、落下の恐れがあります。

2　ランプをソケットからはずします。

⚠注意 ⃠ ランプは乱暴に扱わないでください。
★ランプが割れてケガをする恐れがあります。

3　新しいランプをセットします。

❗ ランプは器具、安定器との適合とランプの使用制限を確認の上使用してください。
★ランプの破裂、発火の原因となります。

4、笠を元の位置に戻し取付ボルト(2本)で締め付けて固定します。

◆ 保守、点検のために

(施工記録)ランプ交換など保守のために、下記内容をご確認の上、適切な保守用品をお求めください。

器具型番		保守作業上の注記
取付年月日		
使用ランプ型番		
使用安定器型番		

◆ お手入れのしかたについて

① スイッチを切ります。
② 柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
③ 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
④ 最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

■ アフタ-サ-ビスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態となりましたらただちに使用を中止し
器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）故障の状況、ご使用期間をご確認の上、
お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明サ-ビス受付窓口にご相談ください。